

世界同時プレスリリース

世界の骨髄バンクのドナー登録数が総数で一千万人を超えました。

財団法人骨髄移植推進財団
理事長 正岡 徹

骨髄移植推進財団（東京都千代田区、理事長：正岡徹）は、白血病などの患者さんを救命するため、平成3（1991）年12月に発足、広く国民の皆さまから骨髄提供希望者（ドナー）を募り、患者さんへ骨髄を提供する橋渡しの事業を行っています。

毎年多くの方が白血病などの重症血液疾患を発症し、化学療法などの治療を受けていますが、それでも治癒しない場合は、最後の生きるチャンスとして、健康な方から骨髄の移植を待っています。

一部の患者さんは、家族から骨髄提供を受けることができますが、多くの患者さんは血縁者以外の方からの骨髄提供に頼らざるを得ません。

Bone Marrow Donors Worldwideは、世界42カ国57バンクの骨髄提供希望者の白血球の型のデータを保有しており、本年11月16日に登録者数が1,000万人を超えました。これにより、世界で移植を待つ患者さんの生きる最後のチャンスがさらに広がります。

世界の患者さんは、HLA型（白血球型）の一致する骨髄移植、さい帯移植そして末梢血幹細胞移植を必要としています。

特に、22万人余のドナー登録数を有する日本の骨髄バンクは、アジアのみならずヨーロッパや北米に住む患者さんにも骨髄提供を行っており、今後もドナー登録者の確保が強く期待されています。

なお、ドナー登録数は、224,446名（2005年10月末現在）、移植を待つ登録患者数は3,097名（国内患者：1,474名 海外患者：1,623名）（2005年10月末現在）となっています。

2005年8月から3ヶ月間のドナー登録数は過去に類を見ない程増加しており、2005年10月には、設立以来月間登録数としては最高の6,873名の方がドナー登録されました。

これもひとえに、日本赤十字社をはじめ公共広告機構（井原さんのAC広告）、地方自治体、全国のボランティアなど多くの関係者の方々のご尽力の賜物です。

骨髄移植推進財団は、一人でも多くの患者さんを救命するためドナー登録30万人を目指しています。

一人でも多くの方々に骨髄バンクを知っていただき、ドナー登録をお願いします。

なお、本日、同様のプレスリリースが世界42カ国で行われています。

本件に関するお問い合わせ：財団法人 骨髄移植推進財団 担当：折原・大久保
(電話)代表：03-5280-8111

< 参考資料 >

表1 世界の骨髄バンクの登録者数上位10バンク

(平成17年10月末現在)

バンク名	総数
NMDP (アメリカ)	4,173,212
ドイツ	2,541,161
ANBMT (イギリス)	368,695
イタリア	312,459
BBMR (イギリス)	260,603
台湾	246,572
日本	224,446
IEM (イスラエル)	214,527
オーストラリア	162,032

表2 国際協力の状況

(平成17年10月末現在)

受け入れ		提供			
米国	日本	105	日本	米国	6
台湾	日本	21	日本	台湾	0
韓国	日本	11	日本	韓国	115
その他	日本	0	日本	その他	19
計		137	計		140